
あなたも奪った事がないだろうか？

はや猫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

あなたも奪った事がないだろうか？

【Nコード】

N5177M

【作者名】

はや猫

【あらすじ】

あなたにこの連鎖を断ち切れるか？

(前書き)

二作目投稿です！頑張ってみました！とても下らない話でしょうが、
ぜひぜひご覧ください！

雨が降っている。

地、草、建物、そこにあるもの全てを雨は貫くように降り続ける。

その降りしきる豪雨は怒り狂っているかのように思わせ、見る者を
圧倒させただろう。

だけど、なぜか俺にはとても哀しく見えた。

まるで泣いているかのように。

それはまるで、俺の心のように。

俺は絶望した。

自分にとって大切なものを簡単に奪っていく、心無き人々に。
奪う事を、さも当然かのように振る舞う人々に。

ああ、何故俺なのだろう。俺じゃなくてもよかったじゃないか。
なんで俺だけが損しなきゃいけないんだ。

……そうだ、決めた。俺も奪ってやる。

誰かの大切な物を奪ってやる。俺だけ損するなんて真っ平御免だ。
ふざけてる。

……こいつは俺のエゴだ。俺が損をしない為に誰かの大切な物を奪う。

なんと罵られてもいい。

どれだけ汚くてもいい。

俺は俺で在り続ける為に。

俺は悲しみの始まり、そう恨みと憎しみの永遠の連鎖の一步へ手を伸ばす。

そして

誰かの傘を掴んだ。

あー、もう俺の傘盗っていった奴誰だよ。

だから学校の傘立てって嫌なんだよな。すぐに無くなっちまう。マジで借りパクはやめてほしいわ。

これ誰の傘だろ。……まあいつか。借りてこよう。

明日置いとときゃいいだろ。

うわ、雨強いっ。

やばい。鞆が濡れてるう！

「誰だよ僕の傘盗っていった奴!？」

……。

「……仕方ない。誰かの借りてこよう」

「アタシの傘がない!？」

……。

「しょうがないわね……。どうせ傘は雨を凌ぐ為の物なんだから誰が使っても」

「俺の傘!！」

こうして負の渦は続く。

あなたにこの連鎖、
断ち切れるか？

(後書き)

感想と評価、アドバイス等どんどん下さい！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5177m/>

あなたも奪った事がないだろうか？

2010年10月8日22時45分発行